

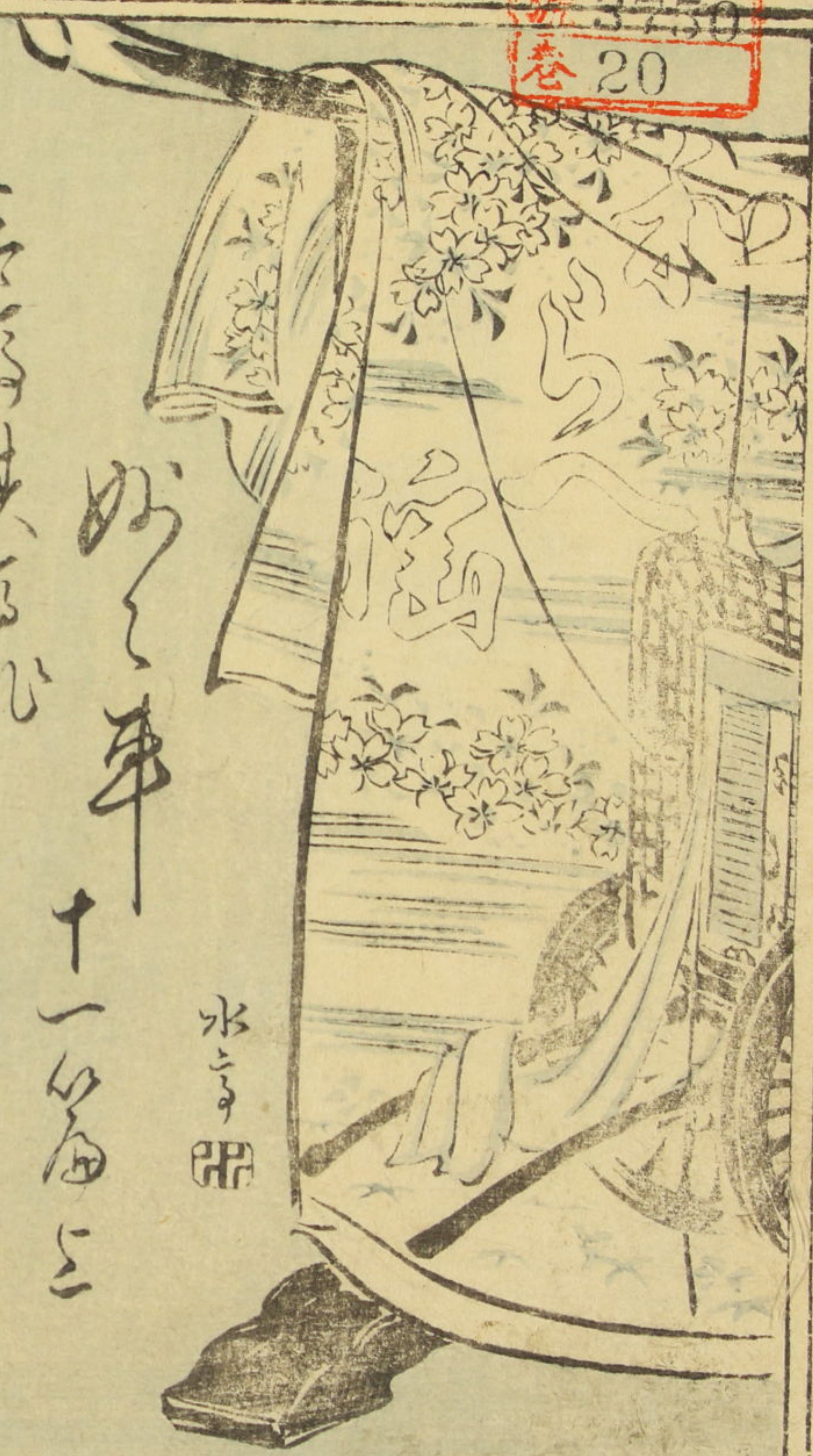
Gōkan: (:o  
Myō-myō G  
Part 3. B

~ 13  
3750  
20



門 13  
號 3750  
卷 20

如く年  
十一の歳と  
紅英堂版



水子印

一

不申も知まじし事ありし以前の裨官の著述せし香更籍あるの鮮き  
魚りく製さる鮓小等く上品やく絶妙あれが看官の尊慮不協あり  
宜あり這編の似せくも更つるる下品と作意の家体店品されハ青  
魚のありしとあり鮓の製程酢の利と脚色ハ猶更とありとめれど  
製本の善美のく眼掠しつ實妙案さる不視せくつは是紅英  
堂の常功者あり

安政七庚申歲端月

三亭春馬記







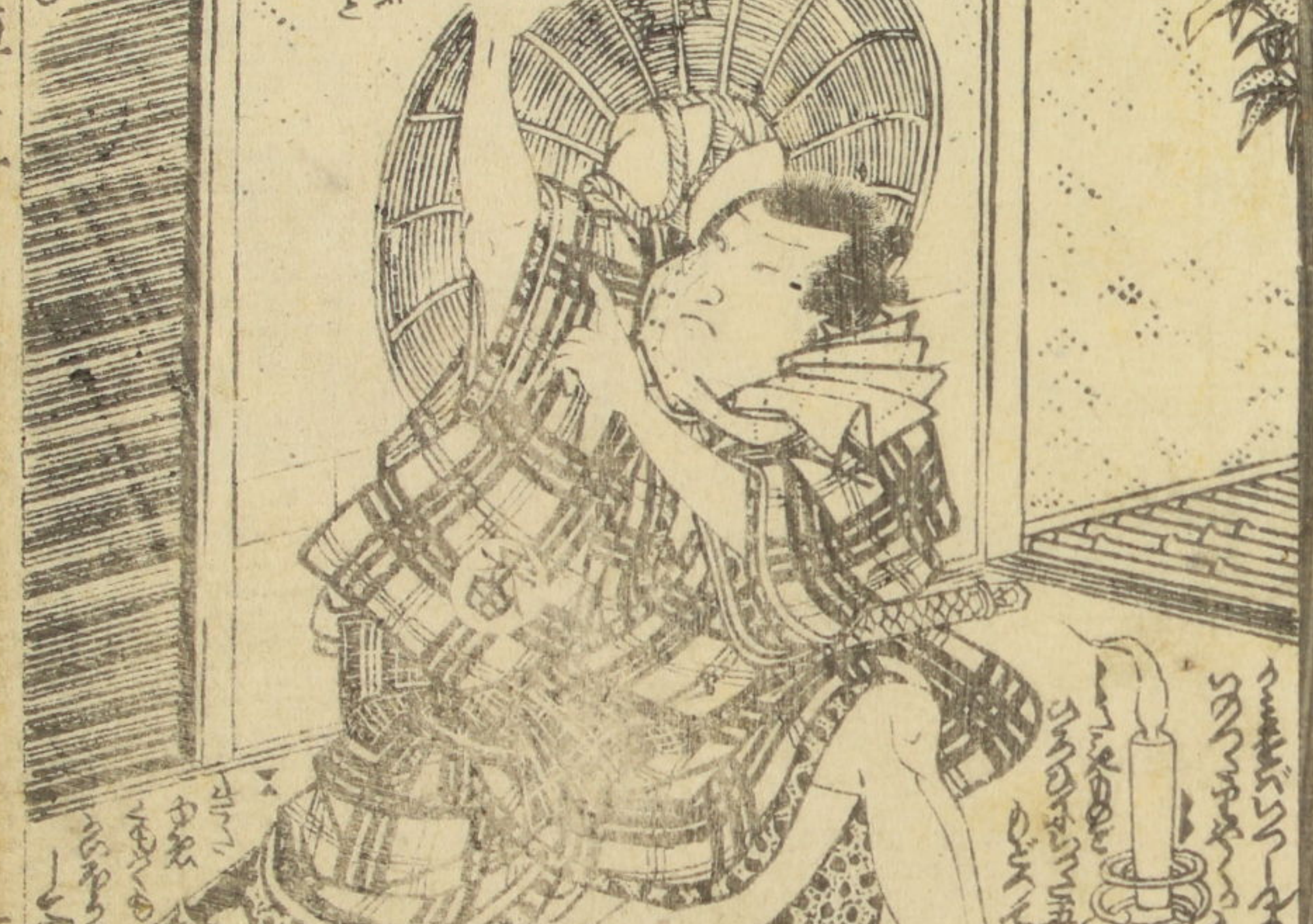


Handwritten text in a cursive script, likely a Japanese dialect or a specific form of shorthand, located at the top of the right page.



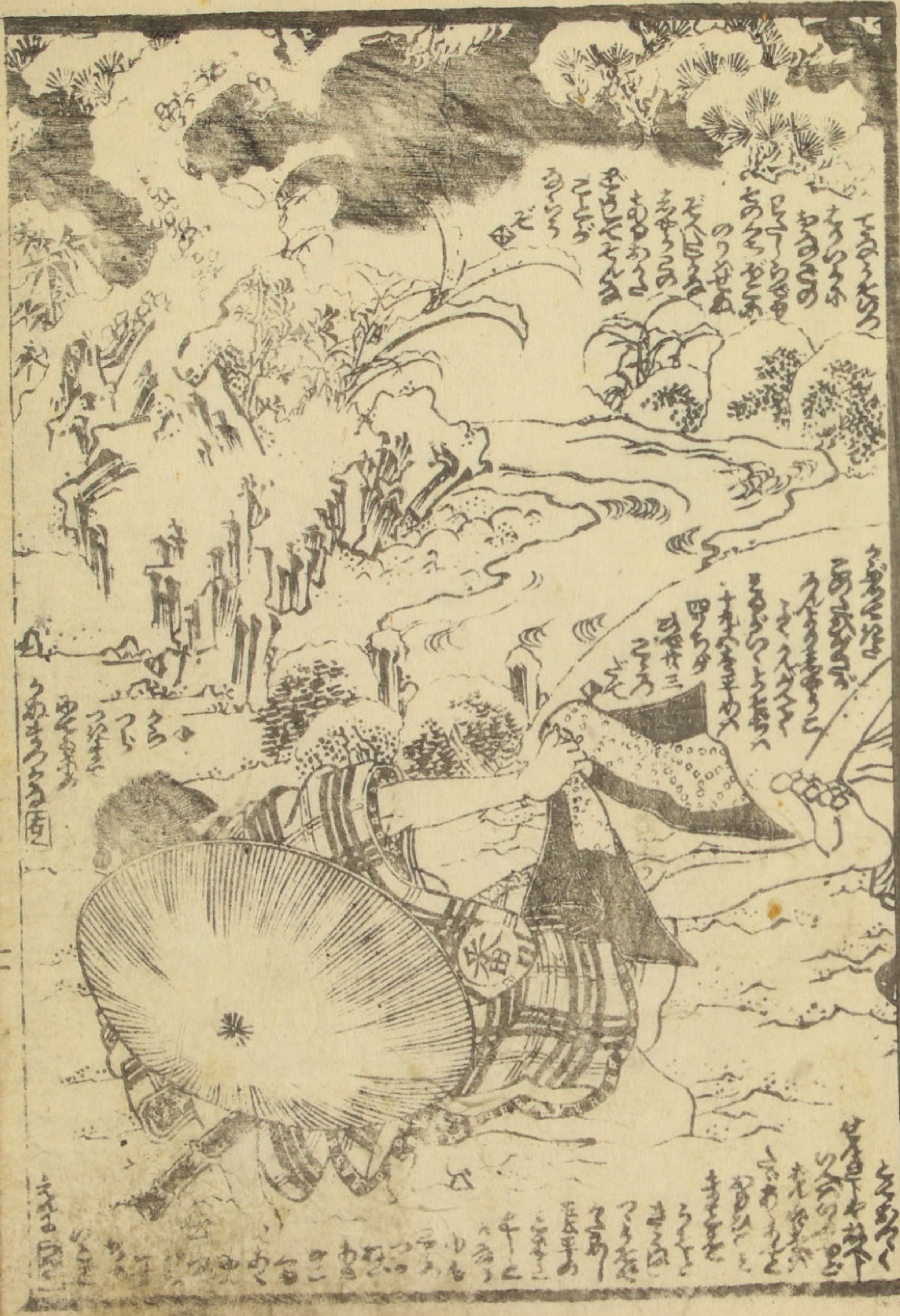
Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page, below the illustration.





女  
一  
百



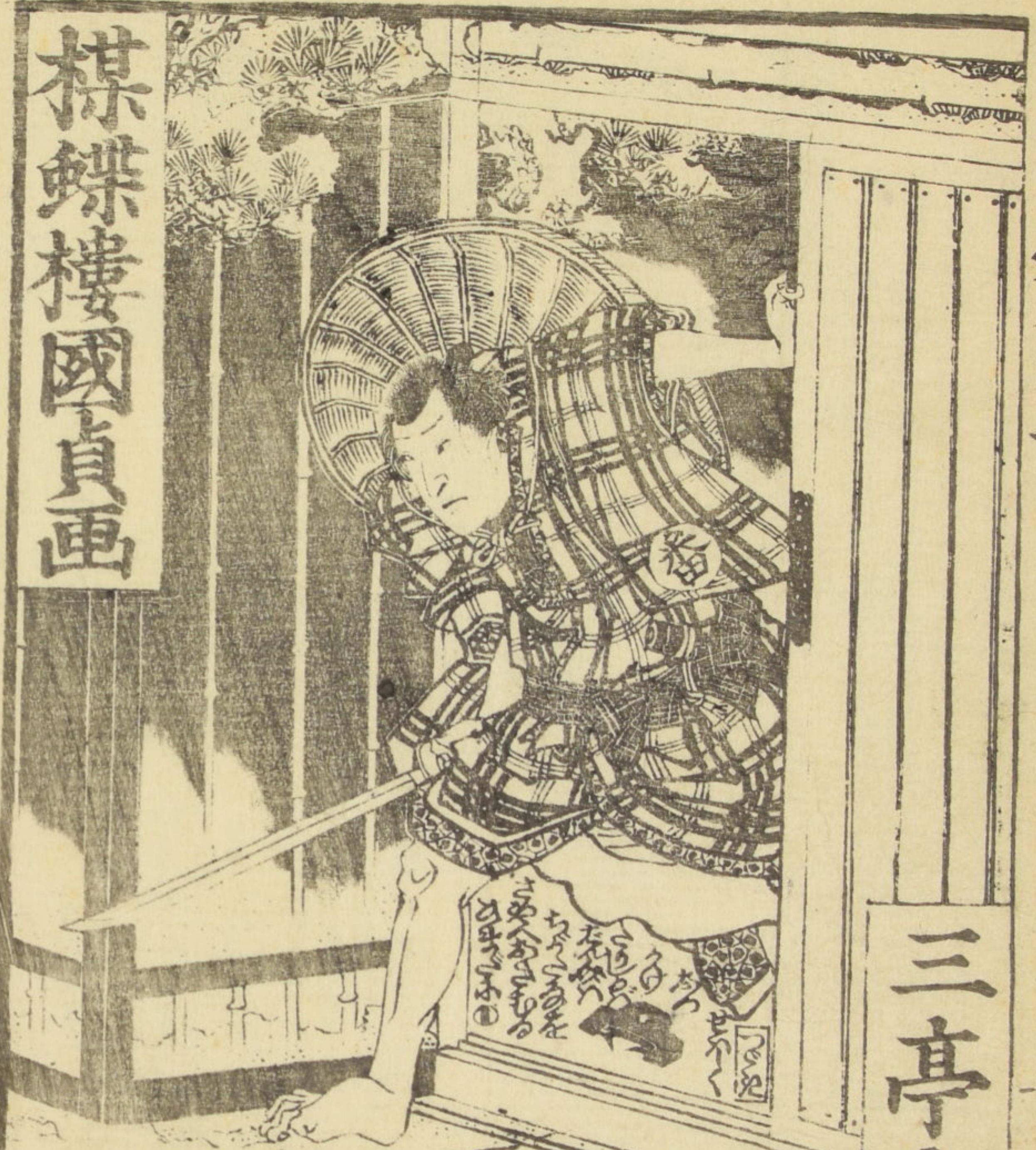






# 三亭春馬作

## 標蝶樓國貞画



此の女は、  
 三亭春馬の  
 作である。  
 標蝶樓國貞  
 画の。  
 此の女は、  
 三亭春馬の  
 作である。  
 標蝶樓國貞  
 画の。

## 實母散

本家  
 さんせんさんごふんちのちのちの妙妙  
 私方実母さんの養ひ中や、  
 一丁目西が  
 一丁目東が  
 向ふ  
 中橋南傳馬町一丁目東が  
 千葉堂孝輔製

## 鼠祠通夜譚

四編より  
 八編まで  
 出板仕り

柳亭種彦作  
 梅蝶樓國貞画

## 厚化粧萬年嶋田

初篇より  
 追々出板  
 爲永春水作  
 梅蝶樓國貞画

この世の普く沙汰せらるる  
 姉已阿百傳りて是れ和尚臭の悪靈  
 貧乏縁芦田の家仇做んとて爰の忠臣孝女ありて渠を毒手小苦  
 むとせらるる哀れなりて花やうなる宜く理のほろ草双紙ふらん

